

補助金調査・評価シート [制度的補助]

補助金名等			
補助金の名称	野菜価格安定事業補助金	No.	53
予算事業名	農業生産支援事業		
予算科目	款 06農林水産業費	項 01農業費	目 03農業振興費
	節 19負担金補助及び交付金	細々節 01農業生産支援等補助金（野菜価格安定事業補助金）	
部課名	まちづくり環境部産業振興課	電話番号	049-251-2711 内線 253

補助金の根拠			
根拠条例等	条例		
	規則		
	要綱	富士見市野菜価格安定事業補助金交付要綱	
	その他		
開始年度	昭和 54 年度	終期の設定	<input type="checkbox"/> 有(年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 無
補助金の分類	<input type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> イベント等補助
	<input type="checkbox"/> 投資的補助	<input type="checkbox"/> 扶助費の補助	<input checked="" type="checkbox"/> その他

補助金の概要	
目的 (何を対象にどのような成果を得たいのか。)	野菜の生産は、気候の変動によって作柄が左右され、また、需給の不均衡により価格が不安定になりやすいことから、生産農家や消費者に与える影響が大きく価格対策が必要です。この事業は、国、県、生産者があらかじめ積み立てた資金を原資とし、市場価格の低落時に生産者に対して価格差補給金を交付し、農業経営の安定を図り、野菜の安定供給を確保し、消費生活の安定を図ることを目的とする。
導入の経緯 (どうしてこの補助制度を導入しなければならなかったのか。)	野菜の市場における価格が著しく低落した場合に、低落が生産者の経営を悪化させ、再生産意欲の減退を招くことがないようにし、野菜の安定供給を図る必要があった。
対象資格 (対象資格はどのようなものか。)	野菜生産出荷安定法又は埼玉県野菜価格安定事業実施要領に基づき、登録又は契約の締結をした市内野菜生産団体及び管内農業共同組合を対象とする。
交付内容等 (どのような基準で交付しているのか。また、交付時の確認資料はどのようなものか。)	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜出荷安定法に基づき独立行政法人農畜産業振興機構に対象野菜の出荷につき登録を行った出荷団体が当該機構に拠出する負担金の100分の5 ・埼玉県野菜価格安定事業実施要領に基づき財団法人埼玉県青果価格安定資金協会との野菜出荷につき契約を締結した出荷団体が当該協会に拠出する負担金の10分の1
積算基礎 (予算額をどのように積算しているのか。)	平成22年度予算額 150 千円 野菜価格は天候に左右されるため、前年度実績を考慮して予算計上した。

補助割合等																										
補助割合等の明示	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 定額) <input type="checkbox"/> 無 (「予算の範囲」のみの場合を含む。)																									
財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 国・県・市 <input type="checkbox"/> 国・市 <input type="checkbox"/> 県・市 割合 市 国 県 (分数表示)																									
上乗せ・横出し	<input type="checkbox"/> 国・県の基準よりも拡充して交付している <input type="checkbox"/> していない																									
上乗せ・横出しがある場合の内容と金額	※参考：負担割合一覧 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全体</th> <th>市補助</th> <th>国・県補助</th> <th>自己負担</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国指定野菜</td> <td>100/100</td> <td>5/100</td> <td>80/100</td> <td>15/100</td> </tr> <tr> <td>国指定野菜(特定)</td> <td>300/300</td> <td>15/300</td> <td>200/300</td> <td>85/300</td> </tr> <tr> <td>国特定野菜(指定)</td> <td>100/100</td> <td>5/100</td> <td>75/100</td> <td>20/100</td> </tr> <tr> <td>県指定野菜</td> <td>10/10</td> <td>1/10</td> <td>5/10</td> <td>4/10</td> </tr> </tbody> </table>		全体	市補助	国・県補助	自己負担	国指定野菜	100/100	5/100	80/100	15/100	国指定野菜(特定)	300/300	15/300	200/300	85/300	国特定野菜(指定)	100/100	5/100	75/100	20/100	県指定野菜	10/10	1/10	5/10	4/10
	全体	市補助	国・県補助	自己負担																						
国指定野菜	100/100	5/100	80/100	15/100																						
国指定野菜(特定)	300/300	15/300	200/300	85/300																						
国特定野菜(指定)	100/100	5/100	75/100	20/100																						
県指定野菜	10/10	1/10	5/10	4/10																						

交付実績とコスト		(単位:件・円)			
項目	平成20年度(決算)	平成21年度(決算見込)	平成22年度(予算)		
交付(見込)件数	1件	1件	1件		
交付(見込)件数の増減要因		—	—		
決算(予算)額(A)	15,265	32,763	150,000		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	15,265	32,763	150,000	
概算人件費(B)	4,734	4,748	4,747		
概算補助事業費(A+B)	19,999	37,511	154,747		
実績報告の確認	野菜価格安定事業造成金明細書				
	種類	品目	造成金	補助金	補助率
	国指定野菜	ほうれん草	855	43	5/100
	国特定野菜	小松菜・かぶ・きゅうり	354,460	32,720	5/100
	県指定野菜	えだまめ	0	0	10/100
	合計		655,315	32,763	

事業環境等	
見直しの有無	<input type="checkbox"/> 有 (年度) <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※5年以内の見直しに限ります。
有⇒見直し内容 無⇒見直さない理由	主要な野菜の生産及び出荷の安定を図ることは、消費者に与える影響も大きく、富士見市独自の支援として継続を考える。

廃止した場合の問題点 <small>(廃止した場合の問題点や継続しなければならぬ理由など)</small>	ここ数年野菜価格が安定しているため廃止した場合の影響は少ないが、大きく低落したり、長期に渡り低落した場合は生産者に与える影響は大きく、生産意欲や野菜の安定供給に支障が生じる可能性がある。
--	---

評価			
評価項目		判断理由	評価
必要性	社会経済情勢に合致し、行政の実施が望ましいか	生産者が負うリスクを軽減し、野菜の安定供給を確保し地産地消を推進するためにも、行政の実施が必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 望ましい <input type="checkbox"/> そうでもない
優先性	厳しい財政状況の中で優先的に実施すべきか	他市にはない補助であり、水稻生産者に比べ野菜生産者に対する唯一の支援であるため、実施すべきである。	<input checked="" type="checkbox"/> 優先すべき <input type="checkbox"/> 優先度が低い
有効性	目的に対して成果が出ているのか	約30年継続した補助であり、生産者の生産意欲の減退を招かないための成果は上がっている。	<input checked="" type="checkbox"/> 成果が出ている <input type="checkbox"/> あまり出ていない
継続性	現状のまま継続して、当初の導入目的を達成できるか	財政状況が厳しいので、現状での継続を望む。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できる <input type="checkbox"/> 達成できない
所属長評価	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しの上継続 <input type="checkbox"/> 重点化する（コストを集中的に投入したい） <input type="checkbox"/> 制度の変更（補助対象経費・補助率の変更） <input type="checkbox"/> 廃止（ 年度まで）		
	見直しの上継続を選択した場合には、その内容を記入してください。 その他問題点・課題等があれば、その内容を記入してください。		
	野菜の価格は、天候に大きく左右され、高騰もすれば大きく低落することもあり、危機管理として大きな役割を果たしていると考えている。米農家への対策はいろいろあるが、野菜農家への唯一の施策として継続していきたいと考えている。		